



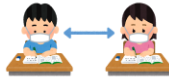
なかろくごう

大田区立仲六郷小学校
令和2年6月1日
校長 山本 秀一

The school where joy of today leads to tomorrow

学校再開に寄せて

校長 山本 秀一



待ちに待った再開です。入学式をただけでお休みに入ってしまった1年生は、いつになったら学校に行けるのかと、きっと不安だったことでしょう。2年生以上の子どもたちも進級してクラスや担任の先生もかわり、期待とやる気が高まっていたところでしたね。3月からここまで、よくがまんし、がんばりました。

再開したとはいえ、しばらくは様子をうかがいながらの分散登校です。みんなが同時にそろそろまでにはもう少しかかります。それでも、大きく一歩前進。喜ばしいことです。当面の間、学校生活も「新しい生活様式」に基づいて、様々な対応をしたり活動を見直したりしていくこととなります。さあ、どうでしょう。これまでの生活からは大きく変化します。施設面などにも限界があります。現実的に考えて、全てをそのとおりに実行するのは難しいかもしれません。それでも私たち教職員は高い意識をもって取り組んでいきたいと思えます。ご家庭においても、お子様の健康管理、確実な感染予防対策、心身のケアをお願いいたします。

裏面に「仲六郷小学校の『新しい生活様式』」を掲載しました。さらに詳しい内容については、別紙「学校再開に際しての感染予防対策の取組・配慮事項について」をご確認ください。

今年度から始まった新しい学習指導要領の理念を読むと、「場面や状況を理解して自ら目的を設定し、その目的に応じて必要な情報を見だし、情報を基に深く理解して自分の考えをまとめたり、相手にふさわしい表現を工夫したり、答えのない課題に対して、多様な他者と協働しながら目的に応じた納得解を見いだしたりすること」ができるのが、AIにも負けない「人間の強み」であるとされています。再開後も学校は課題が山積ですが、あえてポジティブに考えるならば、今まさに人間らしさを生かした実践的な学びの機会だといえるのではないのでしょうか。子どもたちの学習の問題も含め、学校の在り方、家庭や地域、さらには社会の在り方、そして一人一人の生き方など、まさしく「きまった答えがない課題」と向き合い、知恵を出し合いながらよりよい解決の道をめざす、大きな学び・チャレンジの機会です。

本校の教育課程に視点を戻すと、確かに厳しいことが多いです。すでに様々な行事や教育活動が中止・見送り・見直しとなり、それは今後もさらに多くなっていくでしょう。本校では、次のような3段階で教育活動の再構築を図ることとします。

- ① 第1段階 = 6月19日までの分散登校期間を「リカバリー週間」として位置付け、子どもたちの学校生活の習慣の回復・定着と心身の健康保持、意欲の向上、前学年の学習の補完を確実に進めるとともに、新しい学習にも取り組んでいく。
- ② 第2段階 = 8月7日までの1学期は、特に感染症の状況を踏まえ、単元や学習内容の入れ替えや調整等を図りながら、現学年の学習を確実に進めることに努める。
- ③ そして1学期末までに、今年度末までの学校行事を含む計画を組みなおし、現学年の教育活動の完遂をめざす。
保護者の皆様には、活動の進捗や変更がわかるように、おたよりやホームページ等を通じて、随時お知らせしてまいります。

6月の生活目標

「きまりを守って生活しよう」

生活指導委員会 磯部 眞佐子

長かった臨時休業が終わり、学校での生活が戻ってきます。時間に区切られた生活のリズムも少しずつ取り戻していくことと思います。学校では、たくさんの友達と関わって生活をしていきます。みんなが安全に安心して生活するためには一人一人がきまりを守って生活をするのが大切です。時間を守る、通学路を守る、授業中や休み時間の約束を守る、などの「仲六小のやくそく」をもう一度振り返り、楽しく有意義な学校生活を送れるよう、指導していきます。

6月の主な学校行事

SC PTA 校庭開放等

1	月	分散登校第1週 活動場所提供 (校庭) 開始	
2	火		
3	水	図書室開室	SC
4	木	図書室開室	
5	金	活動場所提供終	
6	土		
7	日		
8	月	分散登校第2週 早寝・早起き・朝ごはん週間開始	
9	火		
10	水	給食開始	SC
11	木		
12	金	早寝・早起き・朝ごはん週間終	
13	土	27日に振り替え	
14	日		
15	月	分散登校第3週 生命尊重週間始	
16	火		
17	水		SC
18	木		
19	金	生命尊重週間終	
20	土		
21	日		
22	月		
23	火	避難訓練 (地震)	
24	水	午前授業	SC
25	木		
26	金		
27	土	土曜日授業 (3時間授業)	
28	日		
29	月	委員会	
30	火		

6月1日の時点では、22日(月)以降のスケジュールは不確定です。決定次第、学校ホームページや配布物などでお知らせいたします。



仲六郷小学校の「新しい生活様式」

保護者の皆様へお願い

お子様が感染しないこと・ほかの人を感染させないことが大切です。

ご家庭においては、これまで以上にお子様の健康管理・健康観察をお願いします。

○ 毎朝登校前に

検温し、健康状態を確認して、健康チェックカードに記入し持たせてください。体調がすぐれない場合は、無理に登校せずに休養させてください。

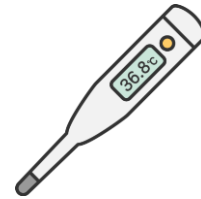
マスクを着用させ、予備マスクも持たせてください。

(布マスクは記名してください)

きれいなハンカチを持たせてください。予備もあると安心です。

水筒を持たせる場合は、毎日、衛生管理に注意してください。

文具等も含めて、忘れ物がないようにさせてください。友達との貸し借りなどはできません。



○ 帰宅後

すぐに手洗いをさせてください。

病気にかからないようにするためには、感染防止対策だけでなく、体の免疫力を高めることも大切です。しっかりとした食事・睡眠・運動などを心がけ、規則正しく生活させてください。

感染への不安などを感じるお子様もいると思います。これまで以上に、話をよく聞いてあげてください。



学校の基本対応の考え方

(詳しくは、別紙「学校再開に際しての感染予防対策の取組・配慮事項について」をご確認ください)

○ 消毒

毎日教職員が、多くの子どもたちがよく触れる部分を次亜塩素酸ナトリウム液等で消毒して、登校してくる子どもたちを迎えます。

○ 手洗い

多くの子どもたちが一定の時間を過ごす学校では、消毒の対応だけでは限界があります。

もっとも大切にしたいのは、一人一人が入念でこまめな手洗いをする事です。

様々な活動の前後、給食時など、こまめな手洗いを徹底することを指導します。ウイルスが体に侵入する入口は、多く場合、口・鼻・目です。十分な手洗いをする前に手で触れないように注意することを指導します。

○ いわゆる「3密」の状態にならないようにするために

なるべく、マスク着用の場合で1m以上、体育などでマスクを着用せずに活動する場合は2m以上、互いの距離を保つことができるように、配慮・指導します。

なるべく、子どもたち同士が接触したり対面で活動したりする場面が少なくなるように、留意します。

室内で過ごす時間には、換気をします。

